

# 感染防止安全計画

## 1. 開催概要

※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可✓

イベント名	西尾祇園祭 http://nishio-gion.com	
出演者・チーム等	伊文神社、天王町はじめ6ヶ町、マーチングバンド（花ノ木小学校、西尾小学校）、ステージ（一般からの任意団体28組）、おどりん！！西尾（一般からの任意団体15チーム※現在の想定参加チーム数）	
開催日時	令和4年7月15日（16時30分～21時00分） ～令和4年7月17日	
開催会場	西尾市中心部（西尾歴史公園・みどり川等）別添地図のとおり	
会場所在地	西尾市内	
主催者	西尾祇園祭実行委員会、西尾祇園祭協賛会	
所在地	西尾市寄住町下田22	
連絡先	0563-65-2169	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	----- いずれかを選択（いずれも大声がないことを担保）	
収容定員	—	
参加人数	20,000人	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域：人数上限10,000人を収容定員まで緩和 <input type="checkbox"/> まん延防止等重点措置区域：人数上限20,000人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

## 2. 具体的な対策

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

#### <チェック項目>

✓飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

#### <具体的な対策>

- 会場内放送にてマスク着用並びに大きな声を出しての会話を控えるよう随時呼びかけ放送を行う
- ソーシャルディスタンスを保つよう広告物に記載しわかりやすく目につきやすいよう表示する。
- 会場スタッフを30名（ボランティア並びに実行委員）配置し、大声やマスクを適切につけていないものを見回り、注意し、必要に応じて退場を促す。

### ②手洗、手指・施設消毒の徹底

#### <チェック項目>

✓こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）

✓主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

#### <具体的な対策>

- 各会場内入口に手指消毒液及び検温機を配置

- 会場内放送にて入場の際検温並びに手指消毒を実施していただけるよう促す。
- 会場内スタッフ並びに参加者は常に手指消毒を一時間に一回行うよう周知徹底をはかる。

### ③換気の徹底

#### <チェック項目>

✓法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

#### <具体的な対策>

- 屋外イベントのため換気の必要はないが、テント等屋根や壁を設置するものは、体調管理を徹底するため扇風機等の設備を用意し空気の対流が起きるよう努める。

### ④来場者間の密集回避

#### <チェック項目>

✓入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

✓休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築

✓人と人とが触れ合わない間隔の確保

#### <具体的な対策>

- 入場場所の手指消毒並びに検温ゾーンではスタッフを2名配置（各エリア会場入り口）し、ソーシャルディスタンスを促すよう、立ち位置マーカーを設置する。
- 密集を回避するよう、食事ブースには一定の入場制限を設ける。

- 放送にて常にソーシャルディスタンスを確保するよう促す。

## ⑤ 飲食の制限

### <チェック項目>

- ✓ 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- ✓ 飲食中以外のマスク着用の推奨
- ✓ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- ✓ 自治体の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

### <具体的な対策>

- 飲食エリアでは、飛沫感染を防ぐ処置として、手指消毒をして入場し黙食を促す。飲食エリア内の混雑緩和の為入場制限を設ける。
- 食事中以外はマスク着用を義務付け表示を明確に示す。
- 長時間飲食エリアでの滞在は避けるよう放送並びに誘導で周知徹底する。
- 飲食エリア以外ではアルコール販売は厳禁とする。アルコール飲酒においても飲食エリア内で飲酒していただけるよう放送並びに表示を明確に示す。
- 出店者にはビニールカーテン等の使用とキャッシュレス決済を推奨する。
- 中央通り及び塩町通り等の路上に設置が予想される露店に対しては、飲食販売感染対策並びに飲食購入者に飲食スペース以外では飲食できない旨を必ず説明し飲食販売するように働きかける。

## ⑥出演者等の感染対策

### <チェック項目>

- ✓有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- ✓練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- ✓出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

### <具体的な対策>

- 出演者は事前に検温並びに手指消毒を行い参加していただくよう周知徹底する。
- マスクを外す想定出演者は原則として1週間前から検温し記録。PCR 検査並びに抗原検査のどちらかを推奨する。
- 出演者の大声での声出しはイベント全体で禁止する。演目の時などは観客との距離を大幅にとりソーシャルディスタンスの確保に努める。
- 神輿と見物客の間隔は虎ロープ等で確保する。担ぎ手は不織布マスクと布マスクを併用し飛沫が飛ばないように心がける。担ぎ手同士の間隔は神輿サイズ並びに重量が有るので現実的にソーシャルディスタンスを取る事が出来ないが、声出し等を止め神輿を担がないものが拡声器で声を出して、飛沫の拡散を抑えていく。
- 出演中の休憩時の飲食は厳禁とする、アルコール飲料も厳禁とする。
- 笛を吹く出演者には笛用マスクの使用を推奨する。

## ⑦参加者の把握・管理等

### <チェック項目>

- ✓チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握
- ✓入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止
- ✓時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

### <具体的な対策>

- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールや利用をパンフレット及び会場で推奨する。
- 入場者には検温と手指消毒を行うよう口頭で案内する。
- お帰りの際は直行・直帰での帰宅を放送にて促す。
- 事前に健康対策をしていただくようパンフレットに記載する。

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

3～4は、該当する場合のみ記載してください。

### 3. ワクチン・検査パッケージ制度に関する実施計画

※緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発令時に、人数上限を超えて、収容率100%での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「「ワクチン・検査パッケージ」の実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」のいずれも対象としている。

実施を予定している検査の内容について具体的に記載してください。

（記載欄）

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

### 4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）  
（氏名）

主な助言内容：

## 2022西尾祇園祭概要

### 【全体について】

・原則として国・事務連絡「イベント開催等における必要な感染防止策」及び日本青年会議所「祭り・イベント等開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」に基づき実施。

・飲食は基本的な感染防止対策を講じた飲食スペースで行う。

（食べ歩き等の行動は遠慮いただくよう周知）

・ステージ出演者等、マスクを外すことが想定される出演者は、原則として出演の1週間前から検温等の体調を記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。

### 祭り全般に係る感染防止対策（日本青年会議所「祭り・イベント等開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」をもとに作成）

#### 【開催準備時の対応】

##### (1) 参加者募集時の対応

以下の項目を遵守できない参加者は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、祭り・イベント等への参加の取り消しや途中退場を求めることがあり得ることを周知する。

- ① 体調がよくない場合等は、自主的に参加を見合わせる
- ② マスク等を持参し、正しく着用すること
- ③ こまめな手指消毒を実施すること。
- ④ 他の参加者、関係スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること。
- ⑤ 声援や掛け声等の発声を自粛すること。
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと。

##### (2) 開催の周知広報

感染予防のため、以下について来場者に対して周知・広報する。

- ① マスクの正しい着用、手洗いやアルコールなどによる手指の消毒を徹底すること。
- ② 身体的距離の確保を徹底すること。
- ③ 体調がよくない場合、来場を控えること。
- ④ 飲食時は対面と会話を控えること。

##### (3) 会場準備

###### ① アルコールなどの消毒場所

参加者が開催中にアルコールなどによる手指の消毒をこまめに行えるよう、以下に配慮してアルコールなどの消毒場所を確保する。

(ア) 手指消毒用アルコール等を用意する。

(イ) 「こまめな手指消毒」を促すサイン等の掲示をする。

(ウ) パレードや練り歩き等では、始点、休憩所、終点にできるだけアルコールなどの消毒場所を確保する。

###### ② 更衣室、休憩・待機スペース、喫煙所

更衣室、休憩・待機スペース、喫煙所は感染リスクが比較的高いと考えられることに留意

する。着替えのための更衣室や、一時的な休息をするための休憩スペース、参加者等が参加前の確認を受ける待機スペース（招集場所）について、以下に配慮して準備する。

(ア) 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者との適切な距離（少なくとも1 m以上）が保てない状態となることを避けること。

(イ) ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。

(ウ) 着替え等のやむを得ない場合以外は、マスクを常に正しく着用すること。マスクを着用していない時は、会話を控えること。

(エ) 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。

(オ) 換気機能のある空調装置または換気扇を常に回す、ドアを開ける等、外気導入による換気を徹底する。

(カ) 飲食を行う場合は、原則として飲食用の感染防止対策を行ったエリアで行うこととし、それ以外の場合は、イベント中に提供された飲食物は原則持ち帰りとする（水分補給等はお祭り中も認める）。なお、飲食スペース等での飲食時には対面およびマスクを外した状態での会話を避けるとともに、特にアルコール摂取時は注意力が低下しやすいので、一層注意する。

### ③ 洗面所

洗面所（トイレ）についても感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。参加者が利用する洗面所（トイレ）について、換気を行うほか、以下に配慮して管理する。

(ア) トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー、便器の蓋・便座、温水シャワーの操作盤等）については、こまめに消毒すること。

(イ) トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。

(ウ) アルコールなどの手指消毒液を用意すること。

(エ) 「こまめな手指消毒」を促すサイン等の掲示をすること。

(オ) 共通のタオルは禁止し、ペーパータオルを設置する。

(カ) トイレに並ぶ際は、前後の間隔を開けて並び、マスクを着用すること。

(キ) 洗面所での歯磨きやうがいはできるだけ控える。

### ④ 車内

会場準備のための車内でも、マスク着用、換気、対人距離の確保、会話の自粛等基本的感染防止策を徹底する。

### ⑤ 飲食物の提供

飲食を提供する個人または団体に対して以下に配慮して十分な感染予防対策を講じる。

(ア) 従業員及び購買者双方のマスクの正しい着用、およびアクリル板・透明ビニールカーテン等により購買者との間を遮断する等、工夫して飛沫防止に努める。

(イ) キャッシュレスによる決済をできる限り推奨する。

(ウ) 店舗内（入口や洗面所など）に手指消毒液を設置する。

(エ) 券売機等を利用の際は、特にボタン、現金投入口・釣銭口、チケット取

出し口等、利用者が頻繁に触れる箇所に注意して清掃または消毒を実施する。

(オ) 回し飲みや回し食べ等、食器等の共有は行わないようにする。

(カ) 食器類は、食べ残しや水等の飛沫がなるべく飛び跳ねないように、注意して回収し、廃棄時はごみ箱の蓋や周囲に触れないように注意する。

ごみ処理に携わるスタッフは、廃棄物からの飛沫感染を予防するためマスクとともにゴーグルを着用することを推奨する。

(キ) テーブルの消毒、厨房の衛生管理、使い捨て手袋の都度使用など食品衛生管理で従来行っている管理（HACCPによる管理など）は徹底して実施する。

(ク) ソースやマヨネーズなどの卓上調味料は使いまわしをせず、個包装の調味料を必要な人が利用するようにする。

(ケ) 飲食を行う場合は、原則として飲食用の感染防止対策を行ったエリアで行うこととし、それ以外の場合は、イベント中に提供された飲食物は原則持ち帰りとする（水分補給等はお祭り中も認められます）。なお、飲食スペース等での飲食時には対面を避けるとともに、特にアルコール摂取時は注意力が低下しやすいので、一層注意する。

(コ) 飲食の提供に当たっては、人数制限や利用時間をずらす工夫も行う。

#### ⑧ 出店等の設置

出店等を設置する際には、参加者が適切な距離を保てるよう、店舗間の距離を十分に保つ。また、参加者の接触が少なくなる等の配慮を行う。また、出店者はマスクを正しく着用し、参加者との間にビニールシート等を設置することを推奨する。可能であれば、キャッシュレス決済の導入も推奨する。

#### ⑨ ゴミの廃棄

鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、手袋やマスク・ゴーグル等を着用する。また、手袋やマスク・ゴーグル等を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗うか、アルコールで手指消毒する。

#### 【開催当日の対応】

##### (4) 参加受付時の対応

主催者は当日の受付時に参加者が適切な距離を保ち、安全に祭り・イベント等を開催・実施するため、以下に配慮して会場内での受付事務を行う。

① 受付場所には、アルコールなどの手指消毒剤を設置する。

② 受付時に参加者の検温と体調確認を行い、発熱、倦怠感、また軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること。（状況によっては、体温計などで発熱者を特定し入場を制限することも考える）

③ 受付場所では、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで受付スタッフと参加者を遮蔽する。

④ 参加者が距離をおいて（できるだけ2mを目安に（最低1m））並べるように目印の設置等を行う。

- ⑤ 受付を行うスタッフにマスクを正しく着用させる。
- ⑥ インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受、チケット配布等を避けるようにする。
- ⑦ 受付や入場料窓口担当スタッフは、定期的に手洗い・手指消毒を行う。
- ⑧ 当日の受付のほか、開催前日の受付対応を行うなど当日の混雑を極力避ける。
- ⑨ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールや各地域の通知サービスの利用を周知する。

(参考) 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)

COVID-19 Contact-Confirming Application

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

#### (5) 参加者への対応

主催者は参加者に対して当日の行動として下記の項目に配慮した行動をする。

##### ① 自宅での検温の実施等

体調がよくない場合等は、自主的に参加を見合わせることを要請する。

##### ② 入口における体温チェック

主催者は参加者に対して体温チェックを行い、37.5°C以上の場合は参加不可とする。

##### ③ マスク等の準備

参加者がマスク等を準備しているか確認する。マスクを準備していない場合は、必要に応じて、マスクの配布・販売等を行う。なお、祭り・イベント等参加中のマスク等の着用は参加者等の判断によるもの(※)とするものの、参加の受付、着替えや神事等の間、特に会話する時にはマスク等の着用を求める。

(※) マスク等を着用して運動を行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや、熱放散が妨げられることで熱中症のリスクが高くなることを周知する。また、息苦しさを感じた時はすぐにマスク等を外すことや休憩を取る等、無理をしないことについても周知する。

##### ④ 参加者への周知・広報

参加者に対し、以下について周知・広報を行う。

-正しいマスクの着用、アルコールなどによる手指消毒の徹底。

-身体的距離の確保の徹底。

-祭り・イベント中の食事は原則持ち帰りとし、飲食スペース等での飲食時は対面と会話を可能な限り控えること。

-飲食を行う場合は、飲食用に感染防止策を行ったエリアで行うこと。

-車輦での移動の場合にも正しいマスク着用、換気徹底に留意する。

-あらかじめ新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールや各地域の通知サービスの利用を周知し、利用者のQRコード読取を奨励する。

(参考) 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)

COVID-19 Contact-Confirming Application

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

-感染防止のため主催者が定めたその他の措置の遵守、指示に従うこと。

#### ⑤ 参加者・来場者の管理

参加者の代表者の氏名、連絡先を把握し、参加者の代表者に、他の参加者の氏名、年齢、住所及び連絡先（電話番号）を記載した名簿を作成し、3週間保管してもらう。参加者の代表者に対しては、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。また、想定よりも多くの来場者が会場に集まった場合や来場者の出入管理や行動管理を適切に行えない場合、主催者の判断で中止等の必要な判断をする。

#### ⑥ 祭り・イベント等の関係者の管理

主催者は、祭り・イベント等の関係者の氏名、年齢、住所及び連絡先（電話番号）を把握し、名簿を作成する。名簿は3週間保管する。

祭り・イベント等の関係者に対しては、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知するとともに、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管および保管後の廃棄には十分な対策を講ずることとする。

#### ⑦ 参加前後の留意事項

祭り・イベント等に参加する個人や団体は、開催前後のミーティング等においても、密閉、密集、密接の状況を回避することを含め、基本的な感染予防対策を確実に実行することとする。特に飲食時には、対面での着席を避ける、食事中に会話する場合はマスク等を着用する、大声を出さない、などのより一層の注意をする。

#### (6) 来場者への対応

来場者に対して当日の行動として下記の項目に配慮した適切な行動を求める。

- ① 自宅での検温を実施すること
- ② マスク等の正しい着用、アルコールなどの消毒による手指の消毒の徹底すること。
- ③ 参加者と観覧席の距離をとる等社会的距離の確保を徹底すること。参加者との身体的距離を保ち、観覧席から出て参加者に近寄る、触れる等、感染リスクの高い行動を控えること。
- ④ 飲食用に感染防止対策を行ったエリア以外での食事を行わないこと。飲み物を飲む際には、対面とならないよう注意すること。観覧席等における食事を行わないようにすること。
- ⑤ マスクを着用している場合であっても、来場者同士の会話を控えること。
- ⑥ 来場者同士の会話を控えること。
- ⑦ 来場者の声援や掛け声等を自粛すること。
- ⑧ 有症状者等は参加しないよう要請すること。
- ⑨ 販売整列時に、来場者が距離をとって並ぶよう誘導すること。
- ⑩ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールや各地域の通知サービスの利用を周知すること。

(参考) 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)

## COVID-19 Contact-Confirming Application

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

(7) 祭り・イベント等の関係者に感染が疑われる者が発生した場合

- 感染が疑われる者が発生した場合、速やかに隔離等を行い、人との接触をできる限り避ける。必要に応じて帰宅させ、自宅待機とする。
- 対応するスタッフは、マスク、手袋、ゴーグルの着用を徹底する。
- 速やかに保健所へ連絡し、指示を受ける。
- 保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う。

(8) 神輿や、太鼓のバチ等の共用する楽器等の取扱い

神輿や、太鼓のバチ等の共有する楽器を使用する際は、以下に配慮して行う。また、笛など口を付ける楽器は共用しないようにする。

- ① 神輿等を担ぐ場合には、社会的距離を取り、十分な休息を取りつつ、複数の者が同じ場所を触らないよう配所するなど、実施にあたり、慎重な判断を行う。
- ② 参加者が神輿等を担ぐ場合には、72 時間前以内に採取した検体によるPCR 検査または抗原検査で陰性であることの確認を求めるか、会場において事前に簡易検査キットによる抗原検査で陰性を確認することを推奨する。
- ③ 共用物に触れる前に、アルコールなどでの手指消毒を行うよう促す。
- ④ 自宅での検温の実施と、体調がよくない等の場合は、自主的に参加を見合わせることを要請し、主催者から求められた場合に提出ができるよう努める。

(9) 参加者が演舞等を行う際の留意点

参加者に対し、以下の留意点や利用者が遵守すべき内容を周知・徹底する。

① 十分な距離の確保

祭り・イベント等の種類に関わらず、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離

(※)を空けることが必要。運動強度が高い演舞等はできるだけ避け、それ以外の演舞等の場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空ける必要がある。

(※)感染予防の観点からは、少なくとも2 mの距離を空けることが適当。

② その他

(ア) 祭り・イベント等の最中に、唾や痰をはくことは厳禁、大声を出すことも極力行わない。

(イ) タオルや法被、ハチマキ、タスキ等の共用はしない。

(ウ) 飲食については、飲食用の感染防止策を行ったエリア以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、パーティーションの活用も検討するほか、会話は控えめにする。また、同じ大皿での取り分けや回し飲み・お酌はしないこと。節度ある適度な飲酒を心掛ける。また過剰な飲酒等が行われないよう、防止に努める。

(エ) 有症状者は、舞踊等の練習を控えるようにする。

(10) 保健所との関係

感染の疑いのある者が発生した場合には、速やかに連携が図れるよう、地域の医療機関や所轄の保健所、受信・相談センターとの連絡体制を整える。

(11) その他留意事項

万が一感染が発生した場合に備え、隔離できる救護スペースを準備しておく。

また個人情報の取扱いに十分注意しながら、当日に参加者より提出を求めた緊急連絡先（携帯電話番号等）を含む情報を、期間を定めて保存しておく。また個人情報については3週間保管する。保管期間終了後の個人情報は、適切に廃棄し、廃棄したことを記録する。

また、祭り・イベント等の終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、西尾保健所とあらかじめ検討しておく。

7月15日（金）パンフP4～5参照

18:00～21:00

●まつり本部

- ・康全寺の東にコンテナハウスのまつり本部を設置。
- ・定期的な換気、入室の際は手指消毒。

●町ぞろい

- ・本町通りを交通規制し、城下町の祭礼道具等（6ヶ町の梵天、肴町のお駕籠、吾妻町の親子獅子、大名行列の祭礼道具）←その他は？を路上に飾る。
- ・19:20～吾妻町獅子舞 10人で獅子舞を行う。  
19:40～、20:45～ 中町太鼓 10人で小太鼓並びに横笛演奏を行う。
- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかを検討する

●1000人BINGO

・例年は交通規制をしていなかった中央通り（井桁屋公園前～高砂町屋台村前）を規制し、エリアの拡大により密の解消を図る。中央通りにて1000名限定のBINGOゲームを実施。

●屋台・キッチンカー

- ・屋台、キッチンカーの出店は4か所  
（夜の城下町マーケット、高砂町屋台村×2、本町屋台村）
- ・飲食スペースは区画し、手指消毒と基本的な感染防止対策。
- ・出店者にはビニールシート等の使用とキャッシュレス決済を推奨。

●手踊り

- ・例年は本町通りで100名程度で開催していたが、感染症の流行以降、小学校等の参加が見込めないことから今年は開催しない。

【各イベントの概要と感染防止対策】

7月16日（土）パンフP6～9参照

16:00～21:00

●まつり本部

- ・康全寺の東にコンテナハウスのまつり本部を設置。
- ・定期的な換気、入室の際は手指消毒。

### ●伊文神社神輿

450 kgの神輿を30名ほど×前厄、本厄、後厄の3組で交代しながら担ぐ。伊文神社での奉納を済ませたあと、伊文神社をスタートし、御劔八幡宮、本町通り、塩町通り、三間通り、永楽通り、中央通り、御旅所、肴町を経て伊文神社へ戻る。途中、休憩所を設け、水分補給等を行う。神輿の下をくぐるとご利益があると言われていたことから、途中路上にて適宜一般客がくぐる時間を作る。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・神輿と見物客の間隔は虎ロープ等で近づけないようにする。担ぎ手は不織布マスクと布マスクを併用し飛沫が飛ばないように心がける。担ぎ手同士の間隔は神輿サイズ並びに重量が有るので現実的にソーシャルディスタンスを取る事が出来ないが、声出し等を止め神輿を担がないものが拡声器で声を出して、飛沫の拡散を抑えていきます。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする、アルコール飲料も厳禁といたします。(水分補給は可能)

### ●天王町獅子舞

獅子舞を練り歩きながら、笛と太鼓で、舞い歩く。伊文神社での奉納の後、伊文神社をスタートし、肴町、本町通、塩町通り、三間通り、中央通り、天王町へ戻る。途中休憩並びに水分補給する。また感染対策を徹底する。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)
- ・笛を吹く出演者には笛用マスクの使用を推奨する。

### ●吾妻町親子獅子舞

獅子舞を練り歩きながら、笛と太鼓で、舞い歩く。伊文神社での奉納の後、伊文神社をスタートし、13:00～塩町とんかつ錦前、吾妻町、中央通り、本町通、中町、吾妻町にもどる、途中休憩しながら水分補給する。また感染対策を徹底する。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)
- ・笛を吹く出演者には笛用マスクの使用を推奨する。

### ●肴町大名行列、子供大名、長刀隊

町衆に剣旗以外の諸武具をもたせて神輿を護送したもの総勢100名ほどの行列で練り歩く17:00ごろ出陣式を済ませ、肴町、本町通、塩町通り、みどり川付近休憩後、中央通りをへて肴町へ戻る、休憩をしながら水分補給をし、感染対策を徹底する。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)

### ●中町大屋形

大屋形に数人で太鼓を奏でる、大屋形はロープで引っ張り移動する。伊文神社奉納後、中町を19:00出発、本町通、塩町通り、永楽通り、中央通り、中町へと戻る、休憩をしながら水分補給をし、感染対策を徹底する。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。

- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)

●小学校(花ノ木、西尾)マーチングバンド

西尾小学校小学生によるマーチングバンド演奏隊、歴史公園会場オープニング演奏の終了後、塩町通り、本町、本町北、中善楽器前にて終了休憩をしながら水分補給をし、感染対策を徹底する。

花ノ木小学校小学生によるマーチングバンド演奏隊、歴史公園会場オープニング演奏の終了後、塩町通り、花ノ木4丁目交差点あたりで演奏終了、休憩をしながら水分補給をし、感染対策を徹底する。

- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)

●みさお太鼓

- ・⑩の場所で太鼓を用いた演奏。感染対策をしてソーシャルディスタンスを保つ。
- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。

●ミニSL

みどり川沿い、ミニ線路10メートルほどの円形に引いてミニSLと客車を周遊、乗車定員10名ほど。乗車時は手指消毒する、定期的にSLを消毒する等の感染対策をする。

●屋台・キッチンカー

- ・屋台、キッチンカーの出展は9か所(夜の城下町マーケット、高砂町屋台村×2、本町屋台村、西尾信用金庫駐車場、歴史公園屋台村、吾妻町屋台村、ステージ横丁、よくばり屋台村)
- ・中央通り及び塩町通り等の路上に設置が予想される露店に対しては、飲食販売感染対策並びに飲食購入者に飲食スペース以外では飲食できない旨を必ず説明し飲食販売するように働きかける。
- ・飲食スペースは区画し、手指消毒と基本的な感染防止対策。
- ・出店者にはビニールカーテン等の使用とキャッシュレス決済を推奨。

●六万石フェスNISHIO

- ・歴史公園ステージ(9m×5.4m)一日7組を二日間、各15分の出演
- ・みどり川よくばりステージ(8m×4m)一日7組を二日間、各15分の出演
- ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
- ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)

7月17日(日)パンフP10～11参照

16:00～21:00

●まつり本部

- ・康全寺の東にコンテナハウスのまつり本部を設置。
- ・おどりん西尾!!審査員席隣接
- ・17:15～オープニングセレモニー実施
- ・定期的な換気、入室の際は手指消毒。

- 市民総踊り「おどりん西尾！！」
  - ・中央通り及び塩町通りの車道を各グループが音楽に合わせて踊り歩く。  
(発声は掛け声程度。本町通り、永楽通りは移動のみ)
  - ・表彰式（歴史公園ステージ）
  - ・出演者は1週間前から検温し記録。PCR検査並びに抗原検査のどちらかの実施を推奨。
  - ・休憩時の飲食は厳禁とする。(水分補給は可能)
- 伊文神社神輿（20：00～）
  - ・御旅所～中央通り～伊文神社
  - ・7月16日（土）と同様の感染対策。
- 屋台・キッチンカー
  - ・屋台、キッチンカーの出展は9か所（夜の城下町マーケット、高砂町屋台村×2、本町屋台村、西尾信用金庫駐車場、歴史公園屋台村、吾妻町屋台村、ステージ横丁、よくばり屋台村）
  - ・中央通り及び塩町通り等の路上に設置が予想される露店に対しては、飲食販売感染対策並びに飲食購入者に飲食スペース以外では飲食できない旨を必ず説明し飲食販売するように働きかける。
  - ・飲食スペースは区画し、手指消毒と基本的な感染防止対策。
  - ・出店者にはビニールカーテン等の使用とキャッシュレス決済を推奨。